



「休み方改革」

校長 平野 和則

9月14日、読売新聞の夕刊で、「ラーケーション※」を扱った記事がありました。

「ラーケーション」とは言い換えると「休み方改革」と言えます。教員の「働き方改革」はよく話題になりますが、この「休み方改革」も子どもたちの健やかな成長のために必要な事ではないでしょうか。生徒をはじめ、保護者、教員も全員がハッピーな気持ちでいられることを目標の一つにしています。

学習の遅れや、各ご家庭の事情により取得が難しいなど課題はあっても、新しいことにチャレンジする姿勢はとても大切と思っています。私自身も既存の枠にとらわれず「チャレンジ性」を大切にした学校づくりを進めていきたいです。

本校でも来年度の準備が始まってきました。時代の流れに取り残されないように、日々アップデートを重ねる大泉学園中学校でありたいと思います。学校や校長目線では気付かないことが多くあると思います。生徒、保護者、地域の皆様のご意見をお待ちしています。

早いもので、4月から6か月が経ち、令和6年度も半分か過ぎました。校長として着任してあっという間の半年だったと感じています。「光陰矢の如し」とはまさにそのとおりであり、充実した日々を過ごせています。保護者や地域の皆様の優しいお言葉が励みになっています。後期も引き続き本校へのご理解、ご協力をよろしくお願いいたします。

※「ラーケーション」とは

「ラーニング(学習)」と「バケーション(休暇)」を組み合わせた造語。保護者の都合に合わせて、子どもが平日に学校を休んでも欠席扱いにならない仕組み。

昨年、愛知県が全国で初めて導入した。山口県や熊本県などでも相次いで始めている。医療従事者や自営業、観光施設などで働く人は、子どもの休みに合わせて休暇を取りにくいという事情がある。総務省の調査では、有業者の45%が土曜日、30%が日曜日に働いていた。近年、家庭の経済状況や親の忙しきで子どもが自然体験や文化・スポーツ活動に参加できず、子供のたちの間で「体験格差」が生じることが懸念されている。

サービス事故防止に向けて

1学期末にサービス事故防止に向けた職員研修を行いました。教職員一人一人との面談も行い、日頃の勤務の状況について確認をいたしました。研修後はサービス事故を絶対に起こさないよう、職員一人一人が事故防止スローガンの案を作成し、主幹教諭が中心となって案をまとめ、「声をかけあい、未然に防ごう、サービス事故」というスローガンが出来上がりました。現在、ポスターにして掲示しています。私たち教職員がお互いに声をかけあえる関係を築き、サービス事故を絶対に起こさないよう、今後も職務に励んでまいります。何卒宜しくお願いいたします。



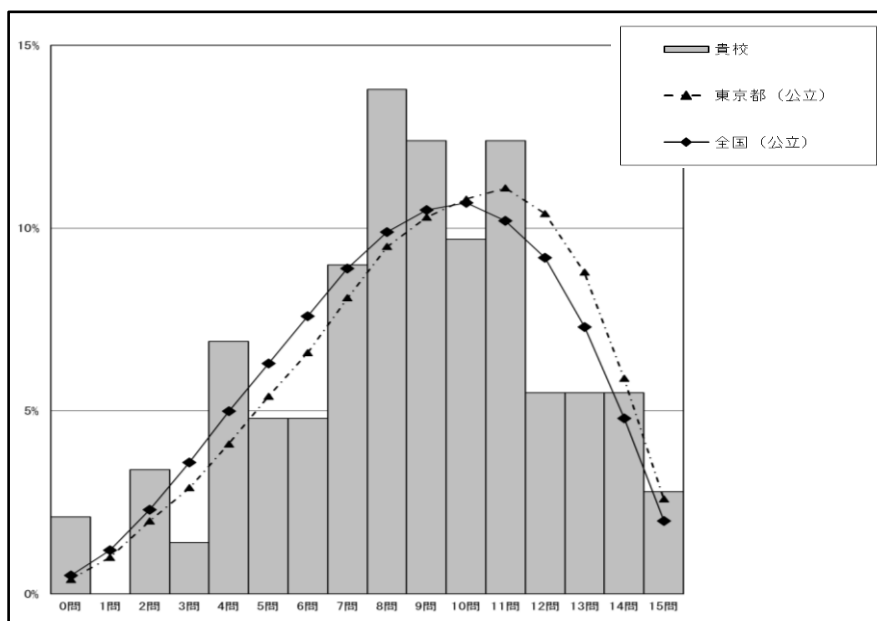
令和6年度全国学力学習状況調査の結果

4月18日（木）に実施された令和6年度全国学力・学習状況調査の結果が7月29日（月）に公表されました。この「全国学力学習状況調査」は、生徒の学力や学習状況を調査し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てるために行っています。本校ではこの結果を基に「授業改善推進プラン」を作成し、授業改善に取り組んでいます。調査内容は次のとおりです。

- ① 身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容や、実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能等
- ② 知識・技能を実生活の様々な場面に活用する力や、様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力等

この2項目を一体的に問うことになっています。出題形式については、記述式の問題を一定割合で導入しています。本校の結果は以下のようになりましたので、お知らせいたします。

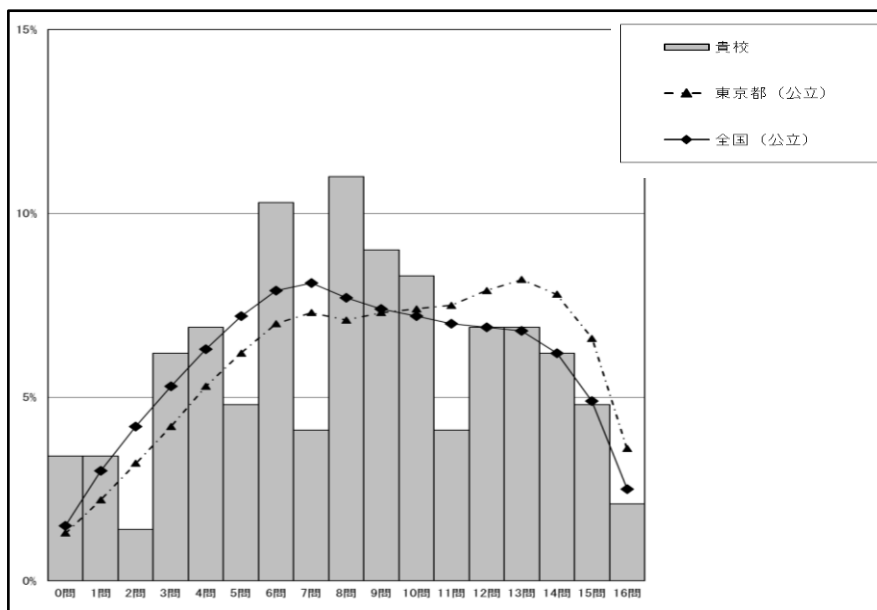
【国語】



	平均正答率 (%)	中央値	標準偏差
本校	58	9.0	3.4
東京都	61	9.0	3.4
全国	58.1	9.0	3.4

平均正答率は東京都の値と比べると2ポイント低く、全国の値とは同程度でした。中央値、標準偏差は東京都・全国の値と同じでした。左図の正答数分布グラフより、分布の形は5～6問、12～13問の層が少なくなっています。「言葉の特徴や使い方に関する事項」や「我が国の言語文化に関する事項」の正答率が低いので、今後は、小テストなどの反復練習の機会を増やし、知識の定着を図ります。

【数学】



	平均正答率 (%)	中央値	標準偏差
本校	52	8.0	4.2
東京都	57	9.0	4.2
全国	52.5	8.0	4.1

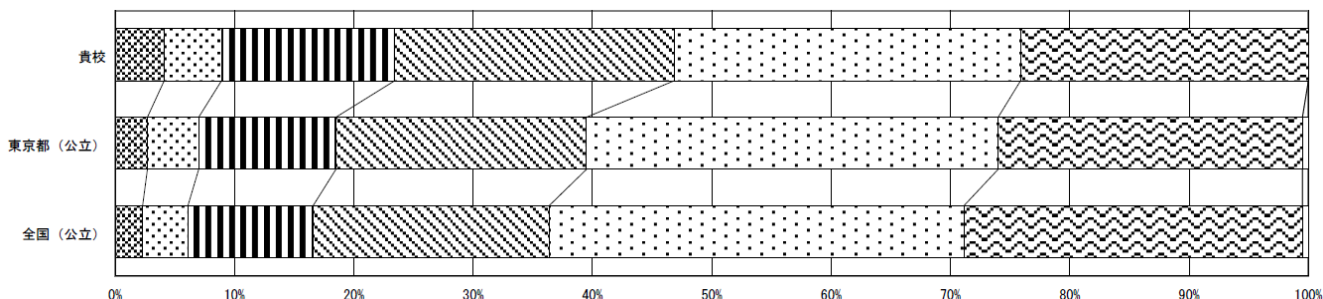
平均正答率は東京都の値より5ポイント低く、全国の値よりも0.5ポイント低かったです。中央値は東京都の値よりも1ポイント低く、全国の値と同程度でした。標準偏差は東京都の値と同程度で全国の値よりも0.1ポイント高かったです。左図の正答数分布グラフより、正答数にばらつきがありました。正答できた問題が基礎計算に偏っているため、文章題の問題文が読めるよう、用語の説明や読解にも力を入れていきます。

【生活質問紙より】

令和6年度は65項目の質問がありました。「朝食を毎日食べていますか」「携帯電話・スマートフォンやコンピュータの使い方について、家の人と約束したことを守っていますか」「将来の夢や目標を持っていますか」「国語（数学）は好きですか」など、様々な質問がありました。今回はそのうちの「学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、PC・タブレットなどのICT機器を、勉強のために使っていますか（遊びなどの目的に使う時間は除く）」と「1、2年生のときに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか」の質問への回答状況をお伝えします。

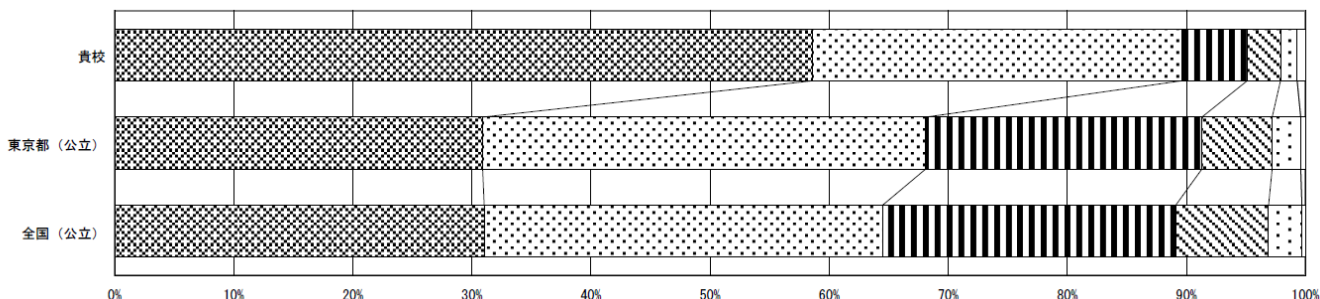
質問番号	質問事項											
(4)	学校の授業時間以外に、普段（月曜日から金曜日）、1日当たりどれくらいの時間、PC・タブレットなどのICT機器を、勉強のために使っていますか（遊びなどの目的に使う時間は除く）											
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	その他	無回答
貴校	4.1	4.8	14.5	23.4	29.0	24.1					0.0	0.0
東京都（公立）	2.7	4.3	11.5	21.0	34.5	25.5					0.0	0.5
全国（公立）	2.3	3.8	10.5	19.8	34.8	28.4					0.0	0.5

□1. 3時間以上 □2. 2時間以上、3時間より少ない ■3. 1時間以上、2時間より少ない □4. 30分以上、1時間より少ない □5. 30分より少ない □6. 全く使っていない ■その他 □無回答



質問番号	質問事項											
(27)	1、2年生のときに受けた授業で、PC・タブレットなどのICT機器を、どの程度使用しましたか											
選択肢	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	その他	無回答
貴校	58.6	31.0	5.5	2.8	1.4						0.0	0.7
東京都（公立）	30.9	37.2	23.2	5.9	2.4						0.0	0.4
全国（公立）	31.0	33.4	24.6	7.8	2.8						0.0	0.3

□1. ほぼ毎日 □2. 週3回以上 ■3. 週1回以上 □4. 月1回以上 □5. 月1回未満 ■その他 □無回答



東京都や全国の結果と比べていずれも使用頻度が高い結果となりました。本校の生徒は授業だけでなく、ご家庭においてもICT機器をよく使っているということが分かりました。さらに、「ICT機器を活用することについて、次のことはあなたにどれくらい当てはまりますか」の質問において、「自分の考えや意見を分かりやすく伝えることができる」「友達と協力しながら学習を進めることができる」といった質問について、東京都や全国よりも高い結果となっていました（「とてもそう思う」の回答は、東京都の値と比べてそれぞれ0.8ポイント、4.5ポイント高かったです）。

しかし、「自分のペースで理解しながら学習を進めることができる」「分からないことがあった時に、すぐ調べることができる」といった質問については、東京都や全国よりもやや低い結果となっていました（「とてもそう思う」の回答は、東京都の値と比べてそれぞれ4.0ポイント、7.5ポイント低かったです）。

本校のICT機器の活用の課題として、「授業でも、家庭でも、機器をよく使用している。そして、級友と共に学ぶ学習については活用が来ている。しかし、個々の学びに活かすことについてはまだ課題がある」ということが分かりました。

以上が本校の結果の概要となります。国語と数学については今回の結果を参考にして授業改善推進プランを作成し、今後の指導に活かしていきます。下半期の授業についても学校公開で実際にご覧いただき、忌憚のないご意見を頂戴いたしますよう、よろしくお願いいたします。

交通安全について

9月21日（土）～30日（月）は秋の全国交通安全運動期間でした。昨今、自転車事故の件数が増加傾向にあり、「ヘルメットの着用と交通ルール順守の徹底」が重点項目の1つになっています。自転車事故で死亡事故が起きた場合、数千万円の賠償金を支払わなくてはならないケースもあるそうです。

また、11月からは携帯電話を使用しながら運転する「ながら運転」が禁止され、懲役や罰金といった罰則が科されることになりました。都立学校では今年度より自転車通学時のヘルメット着用を求められるようになり、事故防止に向けて取り組んでいます。

お子様が自転車を利用されているご家庭におかれましては、事故防止のための安全対策を進めていただきますよう、よろしくお願いいたします。

個人の取組や各部活動の大会結果の報告

（敬称略）

吹奏楽部	第64回東京都中学校吹奏楽コンクール B組 銀賞
	第62回練馬区中学校生徒総合体育大会
	3年生
	3年女子100mYH（ハードル） 1位 15秒77
	共通男子400m 4位 57秒98
	3年女子走幅跳 4位 4m13
	共通女子200m 7位 30秒97
	3年男子100m 2位 11秒90
連合陸上大会	2年生
	2年男子1500m 7位 4分51秒55
	2年女子走幅跳 7位 3m89
	共通女子1500m 6位 5分57秒73
	2年女子100mH（ハードル） 4位 21秒10
	1年生
	1年男子1500m 3位 5分07秒36
	1年男子走幅跳 6位 4m45

◇今後の主な予定◇

日付	予定
10月11日（金）	生徒総会 学校公開週間終
10月17日（木）	未来塾
10月18日（金）	避難訓練
10月22日（火）	第41回 合唱コンクール（場所：和光市民文化センター サンアゼリア）
10月24日（木）	未来塾
10月25日（金）	第2回進路説明会

10月22日（火）は、第41回合唱コンクールを開催いたします。プログラムは来週配布いたします。保護者席は2階となりますが、何か配慮が必要なことがございましたら、事前にご連絡ください。